

帰りなさい。

あなたの息子は生きる。(新共同訳)

あなたの息子は生きている。(岩波訳)

(50)

ヨハネによる福音書 4 章 43～54 節

「息子は生きる」「信じて・・・信じた」

微^{かす}かながらも、私は感じるのです、
すでに知った祝福の跡から。

見えない向こうに、もっと素晴らしい祝福があると・・・。

この先、何が待ち受けているのか、私には分かりません。

喜びの驚きか、それとも 悲しみの驚きか。

でも、それが命であろうと死であろうと、私の心は穏やかです。

そこには、主の慈しみがある。

このこと一つさえ分かっていたら・・・。

この先、どんな困難が待ち受けているのか、私には分かりません。

でも、このことだけは知っています。

主の愛の御^み手^てからこぼれて漂うことはない。

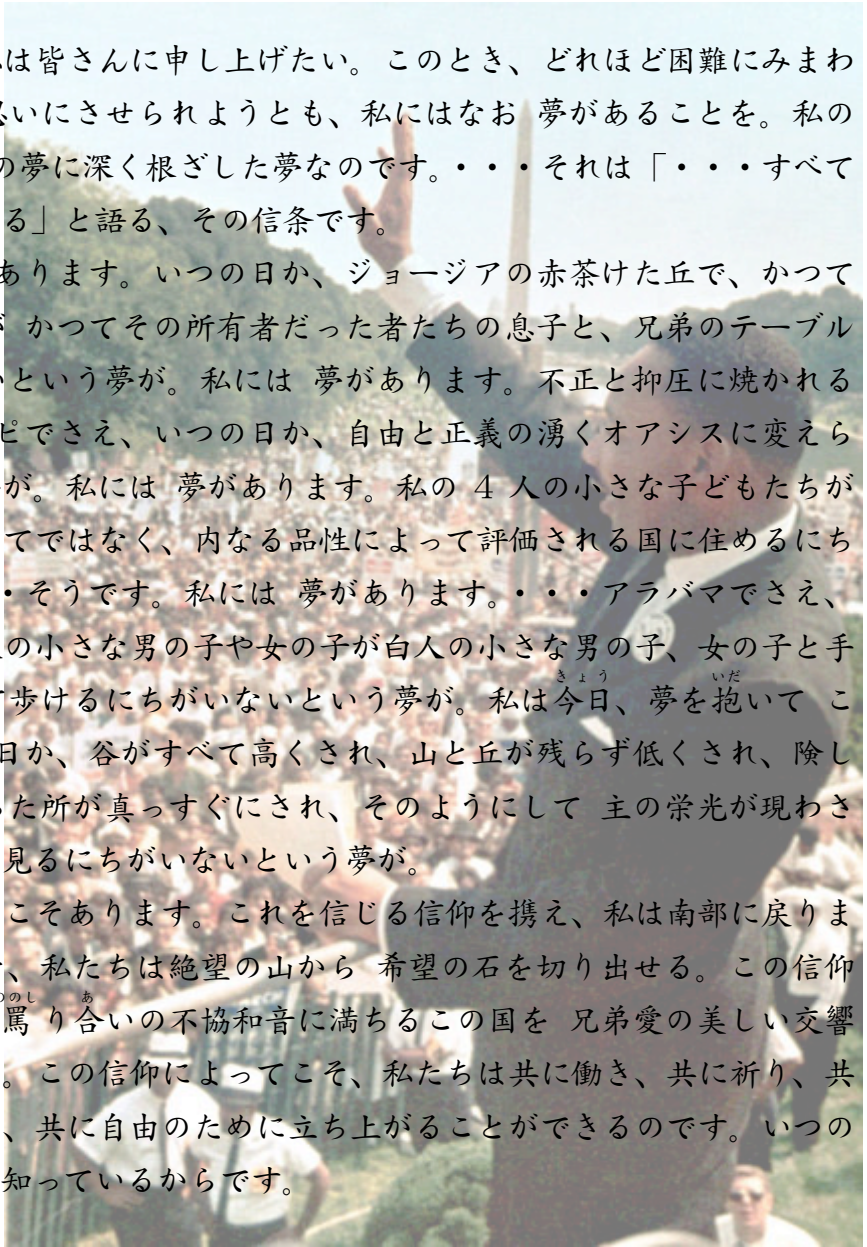
— 病床に臥^ふせる一信仰者の詩



同胞の皆さん。今日、私は皆さんに申し上げたい。このとき、どれほど困難にみまわれ、どれほど ^{こころくじ} 心挫ける思いにさせられようとも、私にはなお 夢があることを。私の夢、それは アメリカ建国の夢に深く根ざした夢なのです。・・・それは「・・・すべての人は等しく創造されてある」と語る、その信条です。

そうです。私には 夢があります。いつの日か、ジョージアの赤茶けた丘で、かつて奴隷だった者たちの息子が かつてその所有者だった者たちの息子と、兄弟のテーブルに共に着けるにちがないという夢が。私には 夢があります。不正と抑圧に焼かれる砂漠のような州 ミシシッピでさえ、いつの日か、自由と正義の湧くオアシスに変えられるにちがないという夢が。私には 夢があります。私の 4 人の小さな子どもたちがいつの日か、肌の色によってではなく、内なる品性によって評価される国に住めるにちがないという夢が。・・・そうです。私には 夢があります。・・・アラバマでさえ、いつの日か変えられ、黒人の小さな男の子や女の子が白人の小さな男の子、女の子と手を繋いで、兄弟姉妹として歩けるにちがないという夢が。私は今日、夢を抱いてここにいます。・・・いつの日か、谷がすべて高くされ、山と丘が残らず低くされ、険しい所が平地にされ、曲がった所が真っすぐにされ、そのようにして 主の栄光が現わされ、肉なる者が共にこれを見るにちがないという夢が。

私たちの希望は、ここにこそあります。これを信じる信仰を携え、私は南部に戻ります。この信仰によってこそ、私たちは絶望の山から 希望の石を切り出せる。この信仰によってこそ、私たちは ^{ののし} 罵 ^あ り合いの不協和音に満ちるこの国を 兄弟愛の美しい交響曲を奏でる国に変えられる。この信仰によってこそ、私たちは共に働き、共に祈り、共に闘い、共に刑務所に入り、共に自由のために立ち上がることができるのです。いつの日か、自由にされることを知っているからです。



首都ワシントン・リンカーン記念館の壇上にて



マーティン・ルーサー・キング・ジュニア

1929～1968 年

米国バプテスト派の牧師。

アメリカの公民権運動を主導し、人種差別撤廃に尽力した。

1964 年、ノーベル平和賞を受賞。

預言者は自分の故郷では敬われないものだ。(44)

ガリラヤにお着きになると、ガリラヤの人々はイエスを歓迎した。(45)

あなたがたは、しるしや不思議な業^{わざ}を見なければ、決して信じない。(48)

小山 晃佑

こやま こうすけ

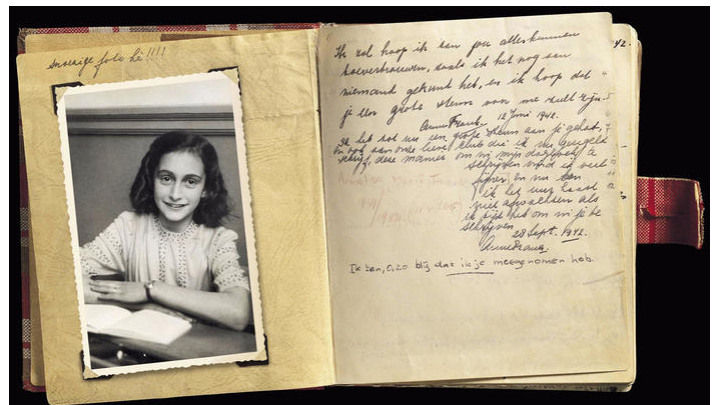
1929～2009年

日本キリスト教団の牧師、宣教師、神学者。

東南アジア、ニュージーランド、アメリカの神学校で神学を教える。

「アンネの日記」・・・のアンネは、世界が悪に打倒されてしまうのではなく、必ずもう一度 平和と善の時がくると言っています。アンネは・・・「乳と蜜の流れる土地」を信じて生きました。・・・なんという力強い、美しい、靈感に満ちた人間でしょうか。・・・

暴風雨が去らないときでも 信ずる信仰！ それは春風の心地よく吹いているときの信仰ではありません。それは暴風雨の中の信仰であります。・・・それは決して うすっぺらではありません。それは・・・力強く、そして 深いのです。信仰は春風と共に、暴風雨と共に。それは 両方の天気の中で活躍するのであります。なんという、安売りの精神生活、霊生活から離れた おごそかな事実でありましょうか。



その人（役人）は、イエスの言われた言葉を信じて帰って行った。(50)

彼もその家族もこぞって信じた。(53)

これは、イエスが・・・なされた、二回目のしるしである。(54)